

第2学年 図画工作

まつさかしりつだいやんしょうがっこう
松阪市立第四小学校



【学習目標】

- 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- 造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材

教科書 「ずがこうさく 1・2 下」 （ 日本文教出版 ）

持ち物

教科書	クレパス	絵の具セット	のり
はさみ	クーピー	ねんど	ねんど板
筆箱	下敷き	タブレット	

※その他必要なものについては、その都度連絡させていただきます。

【学習の約束】

- 色や形などを見つけたり、工夫したりして楽しく取り組みましょう。
- 道具や用具の使い方を知り、安全に使いましょう。
- 自分や友だちの作品のいいところを見つけましょう。
- 道具の使い方や片付けのルールを守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【がくしゅうないよう学習内容】

ぜんき 前 期	こうき 後 期
○にぎにぎねん土 ○ひかりのプレゼント ○とろとろえのぐで ○でこぼこはっけん! ○ふしぎなたまご ○わっかでへんしん ○しんぶんしとなかよし ○くしゃくしゃぎゅっ ○こんなことあったよ ○どんなうごきに見えるかな?	○ともだちハウス ○はさみのあーと ○音おとづくりフレンズ ○おもいでをかたちに ○おはなしから 生うまれたよ ○まどをあけたら ○だんボールに入はいてみると!? ○であって生まれる いろのせかい ○つないで つるして ○とびだせぴょん ○たのしくうつして ○草花のおしゃべり ※子こどもたちの様よう子や社しゃ会情勢、他ほかの行ぎょう事との関かん係で学がく習する順じゆん序をかえる場ばあい合があります。

【ひょうか かんてん ばめん ほうほう評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点	ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
技能・知識 絵や工作などで自分の表あらわしたいものをつくる。	授業の様子(作品作り・発言・発表) 作品(絵・立体・工作・造形遊び)
断・思考・表現・判断 豊かな発想をし、表あらわし方を工夫する。 作品のよさやおもしろさに気きづく。	授業の様子(作品作り・発言・発表) 作品(絵・立体・工作・造形遊び) ふり返り 授業の様子(作品作り・発言・発表) 鑑賞の様子 ワークシート ふり返り
学習主体・態度・取り組み 主体的に図画工作の学習に取り組む。	授業の様子(作品作り・発言・発表) ワークシート ふり返り